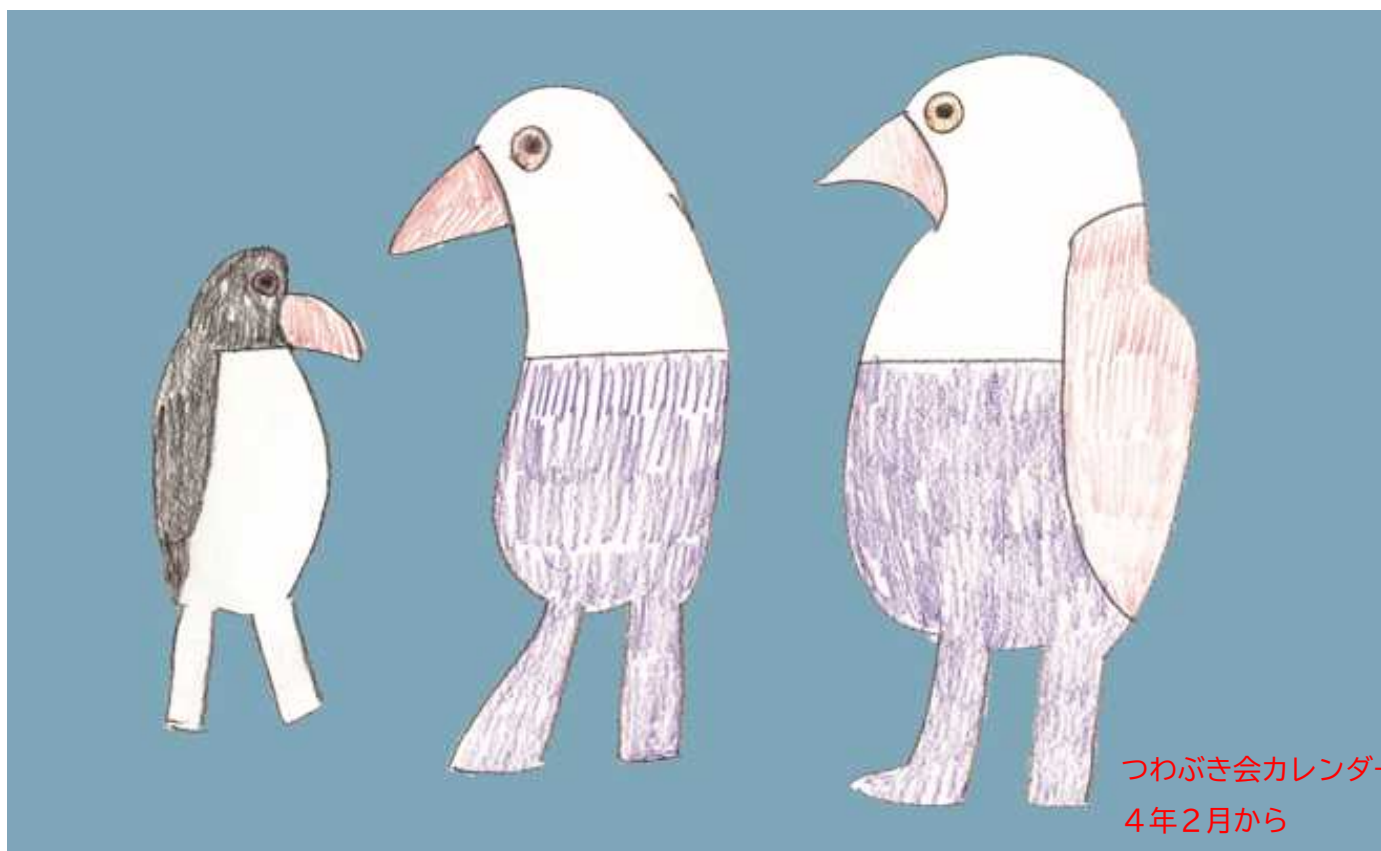




(絵：つつじが丘苑利用者)

綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

統合版第131号



つわぶき会カレンダー
4年2月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_osei.html

立春とは申しますが、まだまだ寒さ厳しき日が続いております。皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染症も感染力が強いとされる「オミクロン株」への置き換わりが進み、まだまだ終息の兆しが見えず余談を許さない状況です。

各苑においては、引き続き気を引き締めて感染対策に取り組んでいるところです。

保護者の皆様方には、まだまだ寒い日が続きますので健康に留意されお元気でお過ごし願います。



2月の行事予定

- ★3日（木） 節分・豆まき（綜成苑入所・綜成苑通所・綜愛苑）
豆まき・餅つき大会（つつじが丘苑）
- ★10日～25日 信愛大学実習生受入れ（綜成苑入所・綜愛苑）
- ★25日（金） 綜愛苑作品展（綜愛苑）
- ★28日～3月11日 信愛大学実習生受入れ（綜成苑入所）



前月の主なできごと

- ☆ 4日（火） 安全祈願初詣・年始会
- ☆ 5日（水） 仕事始め



支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

1月1日、晴天に恵まれ在苑の利用者の皆さんと射箭頭八幡神社に初詣に行って来ました。皆さん、今年も元気に過ごせるように祈願をしました。



12月24日、クリスマス会を行いました。クリスマスの衣装を身につけ、ハンドベル、歌やダンスを鑑賞しました。また、皆で歌ったり、クリスマスツリーの飾り付けをしました。

サンタクロースにプレゼントを貰い、ケーキやアイスクリーム、チョコレートを食べて、楽しい一日を過ごしました。



(綜成苑 更生部 生活支援員 砂山晃司・岩橋祥世)

【 綜成苑 授産部 】



今年も1月11日に例年同様に授産部で鏡開きを行い、利用者のみなさんでお餅を頂きました。『ぜんざい』と『きなこもち』のどちらか1皿を選んで食べましたが、中には3皿、食べる利用者もいました。

みなさん、おもいっきり、美味しそうに食べていました。



来年が待ちどおしいですね！

来年も鏡開きで美味しいお餅が食べられるように、今年一年、みんな元気で頑張りましょう。



(綜成苑 授産部 生活支援員 鍛冶直樹)

【 綜愛苑 更生部 】

新年明けましておめでとうございます。

新年、早々、1月1日に射箭頭八幡神社に初詣に行ってきました。
利用者みなさまと一緒にドライブと買い物を兼ねて出掛けています。
出掛けられたみなさまも年があけて早々に初詣と外出し楽しんでくれていました。
「また、行こな！ また連れて行ってな！」と喜んでくれていました。
今年も楽しく幸せに過ごせますようにと祈願してきました。



(綜愛苑 更生部 主任生活支援員 亀田貴広)

【 きらめき 】

寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年に入ってまた、コロナが蔓延・・・なかなか苑外活動が行えず・・・(˘ ˘)

しかし、そんな時こそ“きらめき”では、レクリエーション、創作活動に力を入れています。
今月は皆でカレンダー用の貼り絵に取り組みました。

何かを皆で一緒に取り組むことで一体感が生まれています♥

皆様、コロナ終息に向けてマスク、手洗い、うがいは忘れずに。٩(˘ ˘)(˘ ˘)٩



(綜愛苑 きらめき 生活支援員 前田美智子)



【 つつじが丘苑 】

寒さが一層厳しくなってきましたが、年末に大掃除を行いました。一生懸命に1年のよごれを落とした後、忘年会を開きました。

「来年もコロナに負けずがんばっていこう」と全員でカンパイをし、気持ちを引き締め食事会を楽しみました。

一日も早くコロナが終息し、行事を行えるようになることを願います。



(つつじが丘苑 生活支援員 山本多恵)

【T-JOB】

□事業所の見学や実習を通じて自分らしく働き続ける場所を見つけました。

様々な事業所のご協力をいただきながら、3名の利用者さんが見学や実習を続け、自分らしく働き続ける場所を見つけました。



一人目は宇都宮病院の敷地内にある「なるコミ」に一般就職しました。

「なるコミ」は、中国伝統医学の理論に基づいた和歌山薬膳ランチの提供、健康教室や文化教室などのコミュニティースペースとして、地域の暮らしと健康を支援する事業所です。

利用者さんはランチの提供に付随した調理補助や接客などを行います。

二人目は和歌山市内にあります就労継続支援A型事業所である「花咲か」に2月より利用が決まりました。

「花咲か」では主に「マフィン作り」を行い、製造から販売に関する業務に取り組んでいきます。



三人目は当法人内の福祉就労センターつつじが丘苑の利用を開始しました。

様々な就労継続支援B型事業所の実習を経験し、自分の進路について自分で選択することができました。

T-JOBでは学校を卒業して利用されるケースが多く、初めて働く場所に行かれる方がほとんどです。

そのため、特に移行時には事業所との話し合いや利用者さんのフォローをしっかりとしながら自分らしく働き続けられるよう見守り、支援をしていきます。



(T-JOB 係長サービス管理責任者 石関良充)

【つわぶき相談支援事業所】

令和3年8月1日よりつわぶき相談支援事業所の所長をさせていただいています、川端章広と申します。保護者の皆様には日頃より大変お世話になっております。

さて、私からはつわぶき相談支援事業所が和歌山市から委託を受けてどのような相談業務をしているのかを簡単にご紹介させていただきます。

なお、和歌山市内にはつわぶき相談支援事業所だけでなく他に5か所の事業所が委託を受けて同じような業務を行っており、和歌山市のHPをご覧くださいと思います。



(主な業務内容)

- ・福祉サービスの利用支援・社会資源を活用する支援・社会生活力を高める支援
- ・権利擁護のための必要な支援・専門機関の紹介・自立支援協議会の運営等

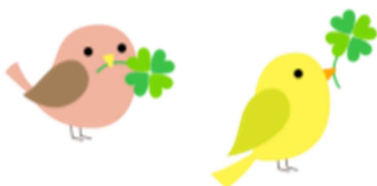
一つひとつの詳細な内容については長文になるので省略いたしますが、一言で言えば、何か困り事があれば相談できる場所となります。

最近の相談は、障害年金の申請や更新、介護保険制度と合わせた相談や仕事のこと、住まいの情報提供や確保（GH・アパート）、障害福祉サービスへの利用支援など内容はさまざまです。

つまり委託相談支援事業とは”困った時の何でも屋”だと思って下さい。

ただ、すべての相談内容に対して、つわぶき相談支援事業所だけで解決できる訳ではありません。相談内容に応じて各関係機関と連携しながら対応を行っていきます。

何かあれば遠慮なくご相談ください。今後ともよろしく願いいたします。



(つわぶき相談支援事業所所長 川端章広)